

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

2, 6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾールのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

9 B 5 1 3 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 2, 6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾール
- 2) 暴露方式： 半止水式 (24時間毎に試験液の全量を交換)，水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 試験濃度 (設定値)： 対照区，助剤対照区，0. 500，0. 900，1. 60，2. 80，5. 00mg/L
公比；1. 8，最大助剤濃度；100 mg/L (メチルセルロース，HCO-40使用)
- 6) 試験液量： 5. 0L／容器
- 7) 連数： 1 容器／濃度区
- 8) 供試生物数： 10尾／濃度区
- 9) 試験温度： 24±1℃
- 10) 照明： 室内光，16時間明／8時間暗
- 11) 分析法： H P L C 法

結 果

- 1) 試験液中の被験物質濃度：試験区において設定濃度に対して±20%を越える分析結果があったため，以下の値は測定濃度の幾何平均値を基に示した。
- 2) 96 時間の半数致死濃度 (LC50)：1. 10 mg/L (95%信頼区間：0. 895mg/L～1. 36mg/L)